

SDGS-ID 若手研究者支援プロジェクト募集要項

1. 趣旨

新型コロナウイルス感染症により、効率化を追求する集中型社会が、グローバルなリスクに対して脆弱であることが露呈された中、一定レベルのリスクを受容しながら、社会・経済・文化活動を行いポストコロナ時代の新たな社会を創造していくことは喫緊の課題です。

「感染症共生システムデザイン学際研究重点拠点」は、東北大学の学知を結集し、「コロナと共に生きる時代の世界と人間のありよう」を模索する学際的な研究組織として2020年8月に発足いたしました。

生命科学・医学はもちろんのこと、政治・経済・法律・行政・社会・教育・科学技術に加え、人々の価値観や死生観などの概念や手法を取り入れた「理解・説明モデル（広義）」を確立し、感染症と共存しつつ持続可能でレジリエントな社会の実現を目指し、研究と実践を探求していきます。

ポストコロナ時代の新しい社会の創造は、一朝一夕になじうるものではありません。これからの社会を担う若い研究者の力が不可欠であり、次世代の若手研究者の支援、育成は本拠点の大きな使命です。

今回の支援プロジェクトは、上記を鑑み、次世代を担う若手研究者の支援、育成を目的とするものです。個人、グループでの研究の如何は問いません。多くの優秀な若手研究者の皆さんの積極的な応募を期待します。

2. 対象分野

人文社会系、理工系、生物系などを含む全分野

3. 申請条件

(1) 研究内容について

感染症に関連した研究であれば、分野を問わず申請可能です。

例)「歴史学×感染症」、「工学×感染症」など

(2) 申請区分について

以下2つの中から、いずれかの区分に申請してください。

グループでの応募の場合は研究代表者の属性区分に従い申請してください。

① 学部生・大学院生部門

本学に所属する、学部生もしくは博士課程在籍中の学生の方。独創性豊かな研究を募集します。

② 若手研究者部門

本学に所属する、博士課程卒業後10年以内の研究者の方。独創性のみならず、実現可能性のある研究を募集します。

4. 研究期間

2021年4月1日～2021年9月30日

5. 支援経費及び支援規模

1プロジェクトあたり10万円の研究費を上限とし支援する予定です。

6. 採択予定件数

- (1) 学部生・大学院生部門 5-10件程度
- (2) 若手研究者部門 5-10件程度

7. 申請手続

(1) 申請様式

様式1「SDGS-ID 若手研究者支援プロジェクト申請用紙」(A4サイズ, 2枚)とMicrosoft PowerPoint®スライド1枚でまとめた様式2「研究概要」(A4サイズ, 1枚)を提出してください。各申請用紙は所定の枚数を超えないようにしてください。なお、グループで応募される方は、様式1、2の「研究目的・研究体制」の欄に共同研究者の所属、属性(学年または職位)、氏名も記載してください。

※様式のファイル名

- ・申請者が学生の場合:「研究代表者氏名」、「学籍番号」を入れてください。
(例:東北太郎_B8MDXXXX_様式1、東北太郎_B8MDXXXX_様式2)
- ・申請者が研究者の場合:「研究代表者氏名」を入れてください。
(例:東北花子_様式1、東北花子_様式2)

(2) 提出方法

下記フォームに必要事項を記載の上、「様式1」と「様式2」を添付して送信してください。

<https://forms.gle/yy3igZnVvru1kTf9A>

締め切り

2021年2月26日(金)17時まで(必着)

8. 選考及び採択結果

(1) 選考方法

感染症共生システムデザイン学際研究重点拠点の選考委員会において、書類審査により行います。ヒアリングを実施する場合があります。また、必要に応じて有識者に意見を求め決定します。

研究領域を超えて審査員が評価を行いますので、他領域の審査員が理解しやすいよう記載してください。

(2) 選考基準

- ① 独創性、②実現可能性、③社会有益性、④学際性、⑤国際性の観点から選考を行います。日本語での申請も可能ですが、国際性の観点から、英語での申請を優先して考慮します。研究分野に関しては全体のバランスを考慮します。

(3) 選考結果

2021年3月31日(水) 予定

9. 経費の配分・使用等について

- (1) 支援経費は、4月1日(木)より使用可能です。
(2) 支援経費は本プロジェクトの遂行に当たって必要な経費(物件費、人件費、その他諸経費)に使用可能です。

10. その他

(1) 研究成果発表会への参加

2021年9月に研究成果発表会に参加し、研究成果の発表をしていただきます。詳細については決まり次第ご連絡いたします。

(2) 月例ミーティングへの参加

月1回程度、本拠点の若手ミーティングへ参加をお願いします。各研究内容の共有、他分野の専門家との交流などを目的としています。

11. 問い合わせ先

感染症共生システムデザイン学際研究重点拠点 事務局

電話：022-718-5091(内線93-3929) (担当：小山)

E-mail：sdgs-id@med.tohoku.ac.jp